

季節

～時代をかける生徒会～

記念すべき、創刊号！

石田 絢子 高橋有希奈 掛川 萌恵
井上陽介 樋口雄大

第四十四代生徒会便りのテーマは、平成と新しい元号との節目であり、奈良学園創立四十周年の節目が重なったことにより命名しました。読み方は節（ふし）です。

これからの生徒会便りは、生徒会活動の報告はもちろん、各委員会の活動や部活動の紹介も更新していきます！ 基本は月一回での発行です。

生徒会役員紹介



樋口 雄大 掛川 萌恵 石田 絢子 高橋有希奈 井上陽介

(特別に許可を得て撮影しています)

第四十四代生徒会を代表して、生徒会長の石田絢子(いしだじゅんこ)が挨拶させて頂きます。公約にも述べましたように、生徒会がより近い存在となれるよう、尽力してまいります。どうぞ、よろしく願います。

活動方針

「思いやりの傘の設置場所の増設」
「生徒会便りの発行」
「目安箱による活動」
を基本の活動方針とします。他にも、皆さんの「あったらいいな」を実現していきたいと考えていますので、目安箱にぜひ投書してみてくださいね。生徒会役員へ直接話して頂いても構いません！

ぴかぴかプロジェクト



十一月十七日、延期していた屋上庭園の椅子や机を磨く「ぴかぴかプロジェクト」を第四十三代生徒会の先輩方と合同で行いました。

約二十人の皆さん

が参加してくださいました。寒い中、参加してくださった皆さん、ありがとうございました。



次回もお楽しみに！